

## 会 議 録

会議の名称	白岡市介護保険等運営協議会第1回会議
開催日	平成30年5月24日（木）
開催時間	午後3時00分 から 午後4時20分 まで
開催場所	白岡市役所4階 会議室403
会長の氏名	浅井 嘉一
出席者（出席委員） の氏名・出席者数	木下 健輔      伊藤 昌美      中村 由美子      一ノ渡 恵子 角田 由美子      稲垣 操      柳 章      浅井 嘉一 伊藤 伸一      齋藤 恵生      浅野 悦子  11人
欠席者（欠席委員） の氏名・欠席者数	北村 秀和      山崎 文博  2人
説明員の職・氏名	高齢介護課介護保険管理担当主査 島村 哲也
事務局職員 の職・氏名	健康福祉部長 神田 信行 高齢介護課長 中山 美佐子 高齢介護課主幹 齋藤 三彦 高齢介護課地域支援担当主査 吉田 宏 高齢介護課介護認定給付担当主査 山岸 小依 高齢介護課介護保険管理担当主査 島村 哲也 高齢介護課介護保険管理担当主事 松本 拓也
その他 会議出席者 の職・氏名	
会議次第	1 委嘱書交付 2 開会 3 あいさつ 4 会長及び副会長の選出

	<p>5 議題</p> <p>(1) 介護保険等運営協議会の役割について</p> <p>(2) 看護小規模多機能型居宅介護事業者の公募について</p> <p>(3) 地域密着型サービス事業者の指定に係る同意について</p> <p>(4) その他</p>
<p>配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白岡市介護保険等運営協議会第1回会議次第</li> <li>・白岡市介護保険等運営協議会委員名簿</li> <li>・資料番号1 白岡市介護保険条例（抜粋）</li> <li>・資料番号2 白岡市地域包括支援センターのリーフレット</li> <li>・資料番号3 介護サービスの指定の類型について（地域支援事業を除く）</li> <li>・資料番号4 看護小規模多機能型居宅介護の概要</li> <li>・資料番号5 平成30年度白岡市地域密着型サービス事業者公募要領（案）</li> <li>・資料番号6 地域密着型サービス事業者の指定に係る同意について</li> <li>・参考 白岡市介護保険等運営協議会会議運営要領</li> <li>・白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画（新規委員のみ）</li> <li>・白岡市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画（概要版）（新規委員のみ）</li> </ul>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
課長	開会にあたり、会議出席者に対し、謝意を述べ、開会を宣す。 小島市長から、委嘱書交付を行わせていただく。
市長	各委員に対し、委嘱書を交付する。
課長	開会にあたり、市長からの挨拶を願う。
市長	挨拶を行う。
課長	1回目の会議のため、各委員に自己紹介を願う。
各委員	自己紹介を行う。
課長	各委員の協力を謝意を述べる。 続いて会長・副会長の選出を行う。それまでの間、神田部長に仮議長を願う。
部長	会長及び副会長の選出について、委員の互選によって決める。まず、会長の選出について、委員の意見を求める。
A委員	これまで会長として、当協議会の運営にご尽力いただいたことから、浅井委員を会長に推薦する。
部長	全員の賛成により、会長は浅井委員に決定とする。続いて、副会長の選出について、委員の意見を求める。
A委員	これまで副会長として、浅井委員と共に当協議会の運営にご尽力いただいたことから、浅野委員を副会長に推薦する。

部長	全員の賛成により、副会長は浅野委員に決定とする。続いて会長及び副会長から、就任の挨拶を願う。
会長・副会長	挨拶を行う。
部長	会長・副会長の選出について会議出席者に謝意を述べ、仮議長の職を辞する。
課長	会長が議長となり、議事を進めるよう願う。
会長 (議長)	議事を進行する旨宣する。  <b>(1) 介護保険等運営協議会の役割について</b>
議長	本日の議題「(1) 介護保険等運営協議会の役割について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	資料番号1の「白岡市介護保険条例(抜粋)」、資料番号2の「白岡市地域包括支援センターのリーフレット」及び資料番号3の「介護サービスの指定の種類について(地域支援事業を除く)」に基づき説明を行う。
議長	質疑がないか、委員に諮る。
B委員	地域包括支援センターについて、身近にこうした施設があることで、利用する高齢者の方の生きがいにつながるのではないかと。職員の知識が豊富で、民生委員にもよく助言をいただけるため通いやすい。
C委員	地域包括支援センターと共にサロンやカフェなど、地域で触れ合うようになったので、そういった活動を良くしていきたい。
D委員	地域包括支援センターで働く職員は民間の者か。

事務局	<p>また市と地域包括支援センターとの関係における公平性、中立性はあるのか。</p> <p>職員はそれぞれ民間の組織に属する者であるが、地域包括支援センターは保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士の三つの専門職を設置することになっており、各専門職については、それぞれの状況に応じて活動することになる。</p> <p>また、地域包括支援センターは、3年に一度プロポーザルを行うことで、事業者を固定せず、公平性を保てるよう選定している。</p>
D委員	<p>会合等は、行っているか。</p>
事務局	<p>月に一度連絡調整会議を行っているほか、随時、必要に応じて連絡を取っている。</p>
	<p><b>(2) 看護小規模多機能型居宅介護事業者の公募について</b></p>
議長	<p>次に、「(2) 看護小規模多機能型居宅介護事業者の公募について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>資料番号4の「看護小規模多機能型居宅介護の概要」及び資料番号5の「平成30年度白岡市地域密着型サービス事業者公募要領(案)」に基づき説明を行う。</p>
議長	<p>6月1日から、平成31年度に施設を開設する事業者へ、書類提出事前相談受付を開始することのことだが、申請を希望する事業者の動きはどうか。</p>
事務局	<p>今年度に入ってから、施設整備の予定について、事業者からの問い合わせが数件あった。</p>
議長	<p>昨今では人員不足や資金不足の問題が取り上げられているが、現存する施設等含め、住みやすいまちづくりのために、行政並びに地域住民の力を合わせてほしい。</p>

E 委員	まず、施設の世話にならないような介護予防が大切ではないか。
D 委員	小規模な施設との話だが、それらの施設への入所者数はどれほどか。また、事業者への投資等に係る総予算は、どのような想定をしているか。
事務局	定員は29人以下となっているが、事業規模については事業者の意向を反映させたい。また、施設は事業者が設置するものであり、県の予算が元手の整備費等補助金はあるが、市独自の予算は計上しない。事業者には、健全な運営を図っていただきたい。
D 委員	定員29人以下とのことだが、現在、施設入所希望者はどれほどなのか。
事務局	看護小規模多機能型居宅介護の利用人数については、平成31年度は6名、平成32年度には12人を想定している。
	<b>(3) 地域密着型サービス事業者の指定に係る同意について</b>
議長	次に、「(3) 地域密着型サービス事業者の指定に係る同意について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	資料番号6の「地域密着型サービス事業者の指定に係る同意について」に基づき説明を行う。
議長	質疑がないか、委員に諮る。
F 委員	認知症の施設入所者は、家族の手に負えなくなってから入所する場合がほとんどだが、そう考えると現在在宅で認知症を患っている方はかなり多い。
副会長	グループホームフローラ白岡西は、新白岡に移転したのか。

事務局	昨年度の運営推進協議会でも報告したが、フローラ白岡西は新白岡駅西口への移転を計画しており、今年の11月に開業予定である。
G委員	定員については、変わらないのか。
事務局	移転によって、定員が変わることはない。
A委員	独居の高齢者が増加する中、地域密着型サービスは、これから必要になるサービスである。看護では生活面をカバーすることができないので、看護と介護の連携が重要である。
E委員	介護に携わる人材不足が心配である。
B委員	今後、重度の方が施設入所していても、訪問介護を利用するなど、自宅で見取りを行うことが多くなると思う。そのため、訪問介護員の負担が大きくなると想定される。元気な認知症の方は、なるべく施設等で対応していただければと思う。
	<b>(4) その他</b>
議長	次に、「(4) その他」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	次回の運営協議会の予定及び会議の報酬支払いについて説明を行う。
議長	他に発言したいことがないか、委員に諮る。
H委員	今回初の参加ということで、配布された資料等で、今後、勉強させていただきたい。
副会長	全員の意見等を聞き、身につまされる思いになった。私も母親の介護を通じて、在宅での介護は激務であることを実感している。

議長	<p>これまでの話について、決して他人ごとではないと感じている。また、委員それぞれが、テーマを持って意見を発言する機会は貴重なものである。そうした発言をこの協議会で咀嚼し、行政の一助となることを願う。</p> <p>議事全体終了の旨を述べ、委員の協力に対し謝し、議長を降りる。</p>
課長	<p>閉会に際し、副会長に挨拶を求める。</p>
副会長	<p>全員の長時間にわたる審議に感謝する。次回以降も全員の力をお借りしたい。</p>
課長	<p>慎重会議を謝し、閉会を宣した。</p>